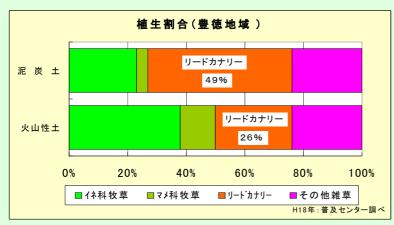
上手に使おうシリーズ(2)

リードカナリーグラスの 給与事例

~ 今あるリードも有効に使おう編~

1. リードカナリーグラスが増えてきています

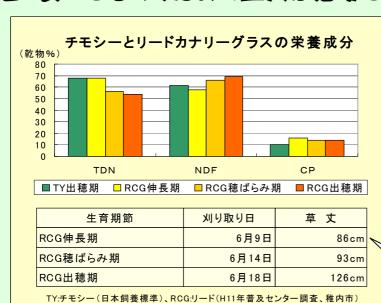


豊富町豊徳地域で草地の植生調査を行い ました。

その結果、泥炭地では 49%が、比較的条件の良い火山性土でも 26%がリードカナリーグラスで占められていました。

火山性土の高台部分にも リードが拡がってきているよ!

2. 食べてもらうための工夫が必要です



リードカナリーグラスは生育が進むと粗繊維(NDF)が増加し、**食い込みが低下します**。 収穫時期が遅れたリードを給与するときは 牛舎環境を整えるなどの工夫が必要です。

- ◎ 牛舎環境の整備
- ・ 給水量を確保
- 換気を良く
- ◎ 夏場の給与を控える

などの工夫をしましょう

普及センターの調査や試験場の試験結果から、リードは草丈 80cm くらいで収穫することが勧められます。

このリーフレットの登場人物



~草葉良蔵~ 草葉牧場の経営主 地域のリーダー的 存在で福耳。



~マナブ~ 酪農後継者 夢ちゃんが気になる



〜夢ちゃん〜 草葉牧場の実習生 気だての優しい天然系

イラスト:池田 亮子

この資料は、豊富町の酪農家のみなさんの協力を得て作成しました。

その1 マナブ、達人に聞くの巻



~事例の解説~

◎ 品質の悪い粗飼料に当たったら、他の粗飼料を組み合わせる

現場では「リードとチモシー」「2番草と1番草」「高水分と低水分」などを組み合わせて給与している事例があります。

品質の悪い粗飼料の給与は、乳牛への影響が大きいので、品質の良い粗飼料と組み合わせて給 与することで、影響を最小限にすることができます。

◎ サイロを2つ組み合わせることを前提にサイレージを調製する

酪農家Aさんは、サイロを 2 本同時に開けることを前提に、家の近くに小さめのスタックサイロ (高さ 1.2m 幅 6m 長さ 20m) を作っています。

このサイズは、調製時にしっかり踏圧でき、1日で密封できるサイズで、良好な発酵品質が期待できます。

また、間口が小さく 20cm 以上の幅でサイレージを取り出せるので、夏でも二次発酵の心配が少なくなります。

その2 マナブ、教育されるの巻



~事例の解説~

◎ 生後3ヶ月になったら、リードをはじめいろいろな粗飼料を給与する

酪農家Bさんは、将来リードを給与しても乳牛が食べてくれるように、生後3ヶ月になったら、 適正に配合飼料を給与した上で、リードを与えています。他にも、将来給与される可能性のある 粗飼料を与えます。

◎ 良い粗飼料を与える牛、良くない粗飼料で我慢してもらう牛を決める

AさんもBさんも、大事な時期(分娩前後・受胎前)の牛には品質のいい粗飼料を与え、受胎が確認された育成後期牛・乾乳間近の牛・廃用予定牛には、リードや品質の良くない粗飼料を与えています。ただし、給水や換気を良くするなどして乳牛の安楽性を確保し、食い込める環境を整え、配合飼料を適正に給与しています。

◎ 品質の悪い粗飼料はたっぷり給与する

Aさんは「どんなに悪い草でも、その中に少しは良いところがあるはず。だから、たっぷりの草の中から牛に選んでもらえばいいよ。」と言っています。

その3 マナブ、リードを知るの巻



~事例の解説~

◎ リードも有効な草資源になる

適正施肥、適期刈り取り、基本に忠実なサイレージ調製で、リードも有効な粗飼料になります。 上手に使おうシリーズ①「ふん尿を上手に使おう編」、③「サイレージ調製編」もあわせてご覧下さい。

《資料の活用に当たって》

豊富町は泥炭地が約4割を占め、リードカナリーグラスが優占しやすい条件が揃っています。草地更新はリードの除草に有効であり、現在も進められているところですが、直ちに根絶するのは難しいのが実態です。

この資料は、更新した草地の植生維持に努めながら、「今あるリードカナリーグラスも資源として有効に使おう」ということで、上手にリードを給与し成果を上げている農家の事例をまとめました。

※お問い合わせは 宗谷農業改良普及センター北部支所 TEL:0162-82-2119